



# 6月定例会

令和4年6月定例会を、7日から17日までの11日間の会期で開催し、一般質問は11人の議員が市政を問いました。

市が提出した案件は、全4議案で、条例2件、補正予算2件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

## 請願

◆請願第2号

教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願

【請願者】

岩手県教職員組合花北遠野支部  
支部長 高橋 克典  
ほか1名  
(継続審査)

# 5月臨時会

専決処分した次の内容の条例改正案と補正予算案が提出され、原案のとおり承認しました。また奥友康悦監査委員の選任について同意しました。

- ★地方税法等一部改正に伴う遠野市市税条例等の一部を改正する条例
- ★地方交付税の交付額、市債額等の確定に伴う補正予算

## 全国市議会議長会表彰伝達式

市議会議員を通算15年以上務めた功績により、議員3名が全国市議会議長会から表彰を受けました。



荒川 栄悦 議員



照井 文雄 議員



菊池 巳喜男 議員

# 予算等審査特別委員会



予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長多田勉議員、副委員長照井文雄議員）は、条例2件、予算2件について付託を受け、審議を行いました。

今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑を交わしました。その結果、全4議案を原案のとおり可決しました。

## スタートした産後ケア・デイサービス

【状況は】

市内に住所があり、産後4カ月未満のお母さんを対象に、宿泊施設を利用し、朝10時から夕方まで、お母さんの望むケアを提供する。助産師、看護師を配置し、お母さんが安心して休むことで、育児への負担をサポートしていく。利用者の口コミから予約が続いている。

### ★利用できる方★

遠野市に住所のある産後1年未満（宿泊施設利用の場合は産後4か月未満）のお母さんのうち、下記のような悩みがある方。

- 産後に心身の不調や不安がある
- 育児に不安や疲れを感じる
- 授乳のことを相談したい

**訪問産後ケア** 助産師が訪問します  
自宅でお母さんとケアが受けられます  
(無料・回数制限なし)

**ゆりかご産後ケア** 助産院で相談やケアが受けられます  
(無料・回数制限なし)

**日帰り産後ケア** (市内宿泊施設)  
ゆっくりとケアが受けられます  
(10:00～15:30)

【子育て世代包括支援総合相談窓口】  
遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」TEL 0198-62-1103

## 出身学生支援事業について

をしていますが、今後は里帰り出産など、広域的な利用も検討し事業の充実を図りたい。

【内容】

遠野市立学校出身の学生を対象に、年2回3000円分の日用品、食料品などを送るコロナ対策支援事業である。

【周知方法は】

対象になる学生は370名ほどいる。広報や遠野テレビなど家



学生に日用品や食料品を送ることで、遠野とつながり続ける

族から情報を得てもらうほか、ホームページやSNSなどで広く情報を周知していきたい。

【申請方法は】

申請はネットです。ただ、申請で得た情報を活用しSNSにより遠野市や県内の就職情報などを発信、共有すること、遠野市とのつながりを得たいと考えている。

## 農業担い手育成事業が変わる

【今までの農業次世代人材投資資金事業から、新規就農者育成総合対策事業に変わったが、内容は、支援期間が5年間



新たな事業で農業の担い手を支援

から3年間になったが、新しく経営発展のために機械・施設の初期投資の補助（4分の3）が受けられる。

【3経営体の予算に変わっているが、ITターンの新規就農者か。】

【地元にいる方が2経営体、Uターンが1経営体。】

【親元就農の場合も対象になり、対象者が多く存在することになるがその条件は、親と別部門を立ち

上げるか、親の経営を継承した場合は、更に発展させることが必要となるが、いずれにしても青年等就農計画を立て認定を受けなければならぬ。

【この事業を知らない農業者に対してPRし、更に農業の担い手育成と確保に力を入れるべきでは。】

【制度も生まれ変わったことから周知徹底を図り、農業の担い手を増やしたい。】

